

レジ袋削減に向けた取り組みに関する協定

株式会社 豊月と、千歳消費者協会及び千歳市は、地球温暖化防止と循環型社会の実現を図ることを目的として、レジ袋の使用削減及びマイバックの持参率の向上を図る取り組みを協働して推進します。

- 1 株式会社 豊月は、フードD千歳食彩館において、マイバッグ等の持参率を平成22年度までに80%以上とすることを目標とし、平成21年7月1日からレジ袋を有料化し、その削減に取り組めます。
- 2 株式会社 豊月は、フードD千歳食彩館で販売したレジ袋の収益金が発生した場合、環境保全活動や地域貢献活動などに還元し、その内容を公表します。
- 3 株式会社 豊月は、フードD千歳食彩館におけるレジ袋の削減を図る活動状況及び目標数値を公表します。
- 4 株式会社 豊月は、フードD千歳食彩館における無料配布中止によるレジ袋削減の活動について、効果的なPRを行います。
- 5 千歳消費者協会は、マイバック等の持参によるレジ袋の削減を市民に呼びかけ、行動を拡大します。また、フードD千歳食彩館における無料配布中止によるレジ袋削減の取り組みを積極的に支援します。
- 6 千歳市は、株式会社 豊月のレジ袋削減の活動について、市民や事業者の理解と協力が得られるよう啓発活動を行います。
- 7 この協定に関し、疑義が生じたときは、当事者で別途協議し、定めることとします。

平成21年7月21日

株式会社 豊月

代表取締役社長 豊岡 憲



千歳消費者協会

会長 亀井 ヨシ子



千歳市

市長 山口 幸太郎

